広報五城目

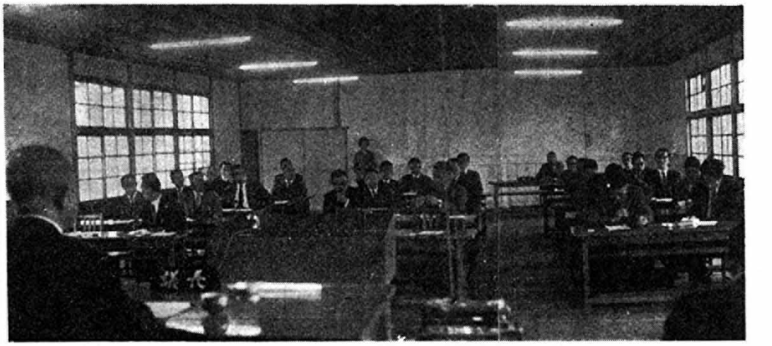
発行所 秋田県五城目町役場 編集 総務課
（電話 五城目 501番～505番）　（一部五円）
印刷所 小浜印刷所 電話6058番

町の要覧

面積	214,41平方キロメートル
人口	20,488（男10.023女10.4065）
世帯数	3,805

新議員の初集い

改選後の初町議会は、4月6日午前10時から役場に招集され、全員出席のもとに開かれました。30人の議員中12人は新人で緊張した中にもなごやかに審議が進められましたが、今回の初議会は最年長者の二木議員が臨時議長となって議長選挙を行なった結果、小玉太美雄氏が新議長に当選しました。新議長の就任挨拶の後、議席を決め、今議会の会期を8日までの3日間とし、議案審議にはいりましたが、翌7日は会議時間を延長し、3日間の会期を2日間で一切の審議を終りました。



議長に 小玉太美雄氏
副議長に 栗山銀之助氏

四月六日招集された初の町議会は、町長提出議案一件、議員提出議案七件計八件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。議案とその結果は次のとおりです。

○人権よう護委員候補者推薦につき意見を求めることについて（町長提出）
○五城目町議会議長選挙について（議員提出）
○〃副議長選挙について（〃）
○〃常任委員選挙について（〃）
○〃常任委員正、副委員長選任について（〃）
○伝染病かく離病舎組合議員選挙について（〃）
○金農高定時制八郎潟分校運営委員選挙について（〃）
○都市計画地方審議会委員選挙について（〃）

（敬称略）

★議長　小玉太美雄

略歴　宇都宮高等農林卒、昭和二十六年以来町議四期、土木、総務各副委員長、副議長を歴任ほかに五城目町PTA連合会長、消防団副団長、森林組合専務理事。富津内千日住）

★副議長　栗山銀之助

略歴　満鉄張家口鉄道局運輸部課長、県建設業協会事務局長、五一中PTA会長を経て現在、県各種学校協会理事、五城目高等編物技芸学院理事長、本町新町住

★各常任委員（◎は長○は副）

▼総務＝◎伊藤真一郎　○伊藤鉄太郎　工藤孝二　広嶋忠比古　松橋伊久治　宮城精市（七名）
▼文教社会＝◎畠山豊○工藤善正　分銅良一　二木敬治　荒川豊治　伊藤卓治　工藤清徳　石川茂右エ門（八名）
▼産業経済＝◎坂谷市右エ門　○畑沢市郎　沢田石広治　佐々木輝雄　小熊金之助　菊地耕二　石川誠一郎（七名）
▼土木＝◎宮田清三郎○小林春雄　斉藤三四郎　小玉正義　佐々木吉三郎　畠山勘五郎　嶋崎喜之助

◎五城目町ほか二か町村伝染病かくり病舎組合議員（五名）
辻米夫（湖東病院長）　小玉太美雄　二木敬治　伊藤鉄太郎　佐々木吉三郎

◎金足農業高校定時制八郎潟分校運営委員（七名）
小玉太美雄　畠山豊　工藤善正　嶋崎喜之助　小玉正義　伊藤卓治　小熊金之助

◎都市計画地方審議会委員二名
宮田清三郎　畠山勘五郎

◎人権よう護委員候補者推薦
小熊正直（大川西野）

☆　☆

北島ヒサさん 行政相談委員に

今町の北島ヒサさんは、四月一日付で秋田行政監察局長から本町の「行政相談委員」を委嘱されました。

これは、国や県、公団、公社事業団が行なっている業務、例えば国から補助を受けている仕事のことや、土地の境界のことなど、いろいろな苦情、意見、要望を受け、必要なあっせんを行なって、行政の民主化をしようとするのがねらいですから、苦情や希望など遠慮なくご相談くださるよう望んでいます。

町職員の異動

四月人事異動は次のとおり発令されました。（四月一日付）

吏員　桜田紀太郎　大川出張所長事務取扱（総務課長兼務）
〃　小熊順一　住民課勤務、住民登録係長（前、大川出張所）
〃　畠山富雄　総務課勤務、国土調査係（前水道課）
〃　佐々木雄一　総務課勤務文書係（前住民課）
〃　小林博実　住民課勤務、社会福祉係（前水道課）
雇員　館岡国雄　総務課勤務、国土調査係（前住民課）
〃　八柳一巳　大川出張所勤務、戸籍係（前水道課）
〃　伊藤節司　土木課勤務一般土木係（前水道課）
臨時雇員　金野信男　杉沢診療所勤務、庶務係、住民課衛生係兼務
〃　村上京子　総務課勤務、町民室係
〃　石井ハル　五城目町教育委員会出向
〃　武石　正　住民課勤務住宅係、ごみ処理係（前総務課）
〃　石井由男　総務課勤務国土調査係
〃　一関敏弘　総務課勤務財政係
〃　渡辺由紀子　総務課勤務用度係
〃　松橋正直　水道課勤務検針係
〃　斉藤　修　消防署出向
〃　渡部鉄男　消防署出向
〃　加藤宣子　大川出張所勤務

こども 老人 二階の寝室は危険

火災の出やすい季節になります。近ごろの火災には死傷者がつきもののようになっていますが、ちょっとした不注意から住居を失ない近所に迷惑をかけ、さらに肉親や家畜を失ない、人生悲しみのどん底に追い込まれるなど、たえがたい話しであります。

今年に入ってから本町にも二件火災が発生し、住家非住家、家畜などを焼失しましたが死傷者が出なかったことは不幸中の幸というべきでしょう。県内にはすでに二十人近い焼死者が出ておりうち八人がこどもや幼児で、残りは体の不自由な老人となっています。このような惨禍から救われるために

▽幼児、老人、病人のいる家庭では特に注意し、寝る前にもう一度火の元を確かめましょう。
▽奥まった部屋などには避難口を設けましょう
▽小屋裏、天井裏、地下室は寝室に使用しないようにしましょう。
▽老人、こども、病人の寝室は二階などを避けいざという時に避難しやすいところにしましょう。
▽二階以上の高い所にある部屋には、窓などに避難器具を設けるようにしましょう。

町議会議員 一般選挙の結果

任期満了による五城目町議会議員一般選挙の投票は、三月二十六日午前七時から午後六時まで行なわれ、同日午後八時から役場第一会議室で開票し、十二時四十分に終りました。

結果は次のとおりです。

▽登録者数　一二・一三四人
▽失権者数　八六人
▽有権者数　一二・〇四八人
▽投票総数　一一・二一二票
▽有効投票　一一・一三〇票
▽無効投票　八二票
▽投票率　男　九二・五三%
女　九三・八九%
計　九三・二四%

当選した方々

（議席順敬称略）

斉藤三四郎(45)無所属　馬場目町村　新　農業
沢田石広治(49)無所属　内川湯ノ又　前（議員二期目）農業
分銅良一(41)無所属　五城目町紀久栄町　新　僧侶
畑沢市郎(41)無所属　内川湯ノ又　新　農業
二木敬治(62)無所属　五城目町新丁　前（議員三期目）薬業
畠山豊(46)無所属　富津内落合　前（議員五期目）農業
小玉正義(49)無所属　大川西野　新　農業
伊藤鉄太郎(43)日本共産党　五城目町畑町　農業
宮田清三郎(58)無所属　五城目町新畑町　前（議員三期目）木材業
荒川豊治(47)無所属　五城目町米沢町　前（議員二期目）商業
伊藤卓治(47)無所属　大川石崎　元（議員二期目）会社役員
工藤善正(55)無所属　内川浅見内滝ノ下　元（議員二期目）農業
工藤孝二(44)無所属　内川浅見内　前（議員三期目）農業
佐々木吉三郎(38)無所属　面潟岡本　新　農業
広嶋忠比古(46)無所属　馬川高崎　前（議員三期目）会社々長
松橋伊久治(33)無所属　内川浅見内　新　農業
佐々木輝雄(38)無所属　馬場目寺庭　元（議員二期目）農業
工藤清徳(49)無所属　五城目町築地町　新　製材業
小熊金之助(40)日本社会党　大川大川　前（議員二期目）農業
伊藤真一郎(58)無所属　富津内八田　新　団体役員
宮城精市(58)無所属　馬場目逢内台　前（議員五期目）農業
栗山銀之助(57)無所属　五城目町新町　新　私立学校理事長
石川茂右エ門(48)無所属　馬場目杉沢　前（議員二期目）農業
畠山勘五郎(61)無所属　面潟岡本　前（議員二期目）土建業
小林春雄(39)無所属　富津内上山内　前（議員二期目）会社々長
嶋崎喜之助(61)無所属　大川大川　新　農業
菊地耕二(40)無所属　五城目町紀久栄町　前（議員四期目）会社々長
石川誠一郎(37)無所属　馬場目杉沢　新　農業
坂谷市右エ門(50)無所属　五城目町今町　前（議員四期目）商業
小玉太美雄(49)無所属　富津内千日（議員四期目）農業

たばこは町内から買いましょう

オリンピック記念植樹

柿、梅など八千二百本

町、教育委員会、商工会、森林組合、五城目営林署の五団体が実施主体となり、町内部落会各学校官公署、各種団体などの協賛で、東京オリンピックを記念し、全町に植樹を行なっております。

この事業は、本年十月に開かれる第十八回オリンピック東京大会をひとつの機会として、私どもの町を緑でつつみ、同時に経済の安定をはかるなど、住みよい町造りを高め、オリンピックの意義を後生に伝えようとするものです。

実施の時期は四月一日から三十日までの一か月間にわたり、次の計画で進めています。

▽第一日目　公園みどりの日（社寺仏閣を含む）社会教育団体の協力

▽第二日目　山林みどりの日（部落、個人有林の植樹）

▽第三日目　学校と職場のみどりの日（PTA、諸官庁職員の協力）

▽第四日目　家庭みどりの日（各家庭で一人一本の記念植樹）

▽第五日目　街路みどりの日（社協団体の協力）

▽第六日目　仕上げと反省の日（各協力団体）

全世帯に一本ずつ無償配布

記念植樹用の苗木は、全世帯に一本ずつ無償で差し上げるもので柿千百四十一本、梅千九百五十三本、桜五百八十五本、椿九十五本、いちょう二十五本、計三千百七十九本です。

また各学校、公園など公共場所の植樹数は桜六百八十本、黒松二百五十本のほか、ヒマラヤシーダー、いちょう、プラタナス、白樺など千百九十五本です

このほか一般から申し込みのあった有償苗木は梅が六百四十四本、柿五百二十一本、椿二百十六本、八重桜四百二十一本、吉野桜二百五十八本、その他もみぢ、黒松などで三千二百十七本です。

（写真　植樹婦人会員）

五城目～八郎潟県道（直線化）用地決まる

39年度には一部着工

県道五城目・八郎潟線の直線化は、一昨年から進められていましたが、用地交渉も一段落つき、三月十一日売買契約を結びました。

この道路は曲りがひどく、場所によっては先の見通しも悪い悪条件ぞろいですが、こんどの改良で曲りが直り、かつ、電車軌道に近いところや交さ点などの危険な個所がなくなることになります。

改良される延長は約三、八キロメートル、幅は八メートルから十メートルで、路面の舗装も早期に実施することになっています。

なお、買収価格は田十アール当り三五万円、畑十アール当り二十四万円、苗代十アール当り三十九万円、宅地三、三平方メートル当り五千円です。

みんなの力で春の防犯!!

うららかな春のおとずれとともに、人の心も何にかと動揺しこの「スキ」を悪魔がねらっています。町民のみなさん、油断をしないで春の防犯につとめましょう。

▼かわいい入学（園）児童の交通事故を防ぎましょう

①幼児は道路を一人歩きさせない②こどもを交通のはげしい道路や、ふみきりのちかくで遊ばせない③外出のときはかならずこどもの手を取って歩く④学童や園児の安全通路を定め、登、下校時の安全指導をする⑤安全通行、正しい横断のしかたを教える。

▼少年少女の家出防止

①おとな達が仕事の関係や生活難などから、家庭内に暗い「ふんいき」をつくっていないか②自分の歩んできた時代を尺度にしてものを考え、一方的に押しつけている傾向はないだろうか③必要以上に「厳格」な態度でこどもにのぞみ、気持をそこねていないだろうか④こどもに能力以上の期待をかけ、重い負担を感じさせていないだろうか⑤こどもを感情的に叱りつけるようなことはないだろうか。

▼犯罪の早期届出を!!犯罪現場はそのままに!!

①びっくりしたり、あわてたりして現場の模様をこわさないように②みっともないとかきたないとかで、どろぼうの足跡をふいたり物を片付たりしないように③現場はもちろん、その周囲も大事な調査の資料になるから、ふみ荒さないように、また、戸や窓、タンスの引き出し、火鉢、灰皿など犯罪現場はいっさいさわったり動かしたりしないよう注意と用心が大切です。

※　やばんな暴力は町の恥、やられた、見た、聞いたらすぐ警察へ。連絡は電話で「警察」と呼んでください

凶作くりかえすまじ

健康な稲づくりを進める

昭和三十年から連続八年間も豊作が続き、これが普通作だと思っていた矢先〃凶作〃を忘れかけた昨年、かってない不作に見舞われて、あらためて米づくりのむづかしさを思い知らされました。

県では〃凶作再びくりかえすまじ〃と「健康な稲づくり運動」をすすめることになり、それぞれ関係機関を通して強く呼びかけていますが、五城目町でも全町をあげての「じょうぶな稲づくり運動」をすすめるため四月二十二日午後一時から、役場第一会議室で推進協議会委員の初会合を開きます。

当日はこの運動をおし進めるための要項の説明と、秋田農林事務所、地区農業改良普及所から講師を招き、「健康な水稲栽培管理方針」について研修し、技術のポイントをつかんで現場指導の第一線に立つことになっています。なお、町では「健康な稲作り読本」を無償で全農家に配布し勉強していただくことにしました。

○　野菜づくりがもうからないとされたのは、不作のときは高値を呼び、豊作のときは逆に買いたたかれるからです。

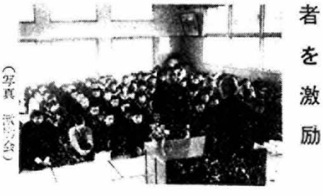
○　だから生産者は促成や抑制栽培で、市場や消費者の好みをつかめば、安定した収入が得られます。

写真　高崎のキウリ促成栽培

中卒就職者を激励

本年三月、中学校を卒業して職業戦線に巣立つ若い戦士たちを励ますため、三月十九日午後一時から、五城目幼稚園遊戯室で激励会を開催しました。

今年の就職者は百三十五人で県外が七十八人、県内が三十九人町内が二十二人、自家手伝いが四人となっています。当日は町長（小林助役代理出席）教育長学校長代表のお祝いや、激励のことば、それに五一中のブラバン演奏と、「真心と努力」と染めぬいた手拭を贈って有意義な半日を送りました。



（写真　激励会）

立て替えてくれる訴訟費用

「民事」についての紛争は、訴訟で解決しますが、原告となる場合も、被告となる場合も自分の権利や利益を法律的に整理した証拠資料を出さなければなりません。

このように、訴訟には技術的にむずかしい面がありますので普通では法律実務の専門家である弁護士を代理人として、訴訟を行なうことが望ましいわけです。しかし弁護士に依頼するには、相当の報酬を払わなければならないので、経済的に恵まれない人々のために、訴訟に要する費用を立て替え、十分に自分の利益を守ることができるようにと「財団法人法律扶助協会」があります。

この協会は昭和二十七年に設立され、民事訴訟などをする資力の乏しい人々に対し、印紙代や書類の送付、証拠調べなどの費用のほか、弁護士に支払う手数料や謝金など必要な費用の立て替えをしています。

権利を侵害されて泣き寝入りすることなく、この制度を利用して、適正、迅速な裁判を得るよう望みます。

取り扱いは秋田市の弁護士会事務所内にある「財団法人法律扶助協会支部」ですからご相談ください。

（秋田地方家庭裁判所）

地籍調査すすむ

明治の初めにつくられた土地台帳と図面を全面的に替え、正確なものにするため、昨年九月から地籍調査の作業を進めておりますが、現在、昨年できた航空写真によって、宅地、田畑原野の境界を確認するため四人の町職員がこの事務に取り組んでいます、この作業が終ると同時に、一筆ごとの測量をやり基礎をつくることになります。

なお、測量のための木杭を田畑、宅地などに打ってありますが、引き抜きしないように係ではのぞんでおります。

中卒県外就職者出発

ことし中学校を卒業して、県外に就職する豆職業戦士たちは三月二十三日の第一陣を皮切りに、ぞくぞく出発しました。

その内訳は東京を中心とした京浜地区が圧倒的に多く四十四人、愛知方面十二人、山梨七人名古屋、大阪各三人その他静岡宮城、新潟、千葉、富山などで七十人であります。

四月三十日

植樹祭

国土緑化運動にちなみ、本町では四月三十日に全町をあげた「植樹祭」を行ないます。当日は五城目第一中学校通学道路、県道山の手線などへ街路樹を植え、役場第一会議室で式典をあげることになっております。

四月は軽自動車税の納期

納税通知書はお手元へ行っていることと思いますが、納期は四月末日ですから秋田銀行五城目支店、五城目信用金庫、大川出張所へそれぞれお納め下さい

固定資産税はどのように変わるか

固定資産の評価は、前にもお知らせしたように、いままでの評価の不均衡を正しくするのが目的で、増税するためのものではありません。従って昭和三十九年度から同四十一年度までは、課税標準の特例が設けられ、農地については昭和三十八年度の税負担、農地以外の土地については昭和三十八年度の一・二倍を越えないよう、法律で決められたわけです。

なお、固定資産課税台帳の縦覧は、四月二十日から二十日間役場で行なっておりますから、よく調べてください。

固定資産税・国保税

第一期の納期延びる

固定資産再評価の関係から昭和三十九年度に限り、固定資産税第一期の納期は六月（平年四月）国民健康保険税第一期の納期は六月（平年五月）に延びる見込みです。しかし、各納税組合員の方々は、前年の額を基準に、続けて準備貯金するようお願いします。

保険医と非保険医

最近はほとんど保険医として登録されていますが、県外或は県内でも特別な事情で、未登録になっているか、または登録解除になり保険医の資格を失っているお医者さんもいます。

国民健康保険は、この非保険医において診療して貰った場合原則として保険給付の対象にならないと言うことを、まだ知らない方もあるようです。

しかし、非保険医において診療して貰った場合でも〃やむを得ない理由〃であれば保険給付の対象として認められますが、この〃やむ得ない理由〃の具体的な例をあげると、

旅行先などで急病または、交通事故による負傷等緊急な場合となっています。

従って、たとえば、単に保険診療が不許であるという理由で非保険医にかかった場合は、保険給付の対象になりません。

田町・新丁道路の舗装

県道田町道路（約四百メートル）と新丁道路（約四十メートル）の舗装工事は、菅与組で着工していますが、五月中旬までに竣工の予定です。